

求む、志あるボランティア編集者。

長年、日本語教育業界の専門商業雑誌として愛読されてきた、アルクさんの『月刊日本語』、その後継である『日本語教育ジャーナル』が、次号をもって休刊となります。業界誌が1つも存続し得ないという状況は、その業界自体の衰退を意味します。私は、日本語教育という営みを継続させるためにも、新しい雑誌の刊行が必要だと考えています。新たな羅針盤が必要です。

そこで、ココ出版は、日本語教育をテーマとした新しい雑誌を刊行することを決めました。力不足は十分承知しています。コンセプトや雑誌名も、まだ決まっていません。ただ、インディーズ出版社らしく、ラディカルな内容、ゲリラ的な出版を目指したいと思っています。採算が合うのかどうか、わかりません。しかし、日本語教育業界の皆さんに、さまざまなご協力を得ることができれば、実現可能であると思っています。

まず、創刊号から1年間、ボランティアとして編集にかかわってくれる方を募集します。対象は、日本語教育関連の出版に携わっている編集者を想定していますが、それ以外の方でもかまいません。会社では実現することができないアイデア・企画を、新しい雑誌で生かしてみませんか？ ボランティアなので、あくまで会社の業務外でやってください。趣味として。原則、経費も原稿料もゼロです。そのかわり、持ち込んでいただいた企画は、みんなで議論し、調整することはあっても、ボツにはしません。やりたいことをやってください。

われこそは！ と思われる方、ご連絡をお待ちしています。

2012年12月吉日
ココ出版 吉峰晃一郎
yoshimine@mac.com